

Q 日本では、多くの犬が殺処分されているにも関わらず、ほとんどの人がペットショップで犬を購入しています。これについて、どう思いますか？

A 日本を含め、アジアの国々の犬を取り巻く環境は、私が知っている限り残念ながら、良いとは言えないでしょうね。しかしオーストラリアでも、劣悪な飼育環境で育てられた犬がオンラインショップやペットショップで販売されているケースは少なくありません。また、オーストラリアでも安楽死を行う場合もあります。ただ、極稀なケースです。保護されたものの、訓練しても凶暴な性格が治らず、人に危害を加えない場合や、できる限りの治療を施しても治らない病気を患っている場合のみです。



「犬を買いに行く前にここで保護されている犬達に会いに来てほしい。新しい家族になれるチャンスを忍耐強く待っている犬達がいます」と話すJudyさん。里親を探している犬の情報は、DOGS' REFUGE HOMEのウェブサイトにも掲載されている。

Q 施設のこれからの活動をお聞かせください。

A 犬の訓練はもちろんですが、飼い主自身にも犬に対するしっかりとした知識を身につけてもらう必要がまだまだあると言えます。飼い主に命を育てているという自覚と責任を持ってもらえるようにです。そして、オーストラリアでは先住民、アボリジニーの人々と共存していますが、彼らと犬との関係が私たちのそれとは異なるので、その点の相互理解が課題となると思います。これからは彼らとどのようにして、お互いの文化を理解し合えるかが、活動内容の一つとなると思います。



1935 年の 9 月に“ガールカーペンター”を含む無名のボランティア達が、この施設での初めての犬舎を建てた。

Q あなたにとって“犬”とは何ですか？

A もし自分の家族の誰かが病気で苦しんでいたら、その姿を見るのはとても辛いですね。私にとって犬はそういう家族そのもので、彼らにしてあげられることは何でもしてあげたいと思える存在です。そして、幸せと愛を運んできてくれる存在だとも思います。また、犬と暮らすことで、子どもは精神的にも肉体的にも強く成長するメリットもあります。彼らと生活していると自然と笑顔になる、そんな毎日が楽しいですね。



DOGS' REFUGE HOME

住所 : 30 Lemnos St. Shenton Park

電話 : 08 9381 8166

Web : www.dogshome.org.au



Shenton Park に位置するこの施設では、放置や飼育放棄、虐待されたりした犬達を毎年何百匹と救っている。